

十八年十一月根室縣達乙
第百六十二號ヲ以テ更正
ス

衛生統計諸表式ヲ改正
ス

十八年九月十日衛生局通
報ヲ以テ改正ス
豫テトハ十三年七月八日
衛生局通報ヲ指ス

札幌縣達 乙十六年七月二日
衛生統計諸表之内出產婚姻死亡表樣式并調書式本年六月乙第二十八號ヲ以テ內務省ヨリ達有之候ニ付テ
ハ衛生委員ハ本年七月ヨリ別表乙號式ニ倣ヒ一箇月分ツ、取纏翌月十日迄ニ郡區役所へ差出郡區役所
ニ於テハ甲號式ニ倣ヒ速ニ調製同二十日迄ニ縣廳ニ可差出此旨相達候事

根室縣達 乙十六年七月十二日
第百一號郡區役所戸長役場

衛生統計表樣式并調書式別紙之通相定候條右ニ照準調製本年七月分ヨリ可差出此旨相達候事

內務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十六年六月八日

豫而及御照會置候衛生統計諸表之内出產結婚死亡表式之儀ハ本年當省乙第二十八號ヲ以テ被相定候ニ
付而ハ其他ノ表モ更ニ一層確實ナル數ヲ設候様致度之見込ヲ以テ今般從前之表數ヲ減シ且繁ヲ省キ別
紙之通り改正致候條來ル七月分ヨリ右樣式ニ御照準第一號ヨリ第十三號迄ハ每半年ニ第十四號ハ會計
年度ニ御調製御差出有之度此段及御照會候也

追テ當局ヨリ嘗テ及御照會置候表式之内今回此表式目次ニ掲載セサル分ハ來ル七月以降都テ相廢シ
候儀ニ付此段申添候也

內務省衛生局ヨリ富山佐賀宮崎三縣へ通報 十六年六月八日

今般當省乙第二十八號ヲ以テ生産結婚死亡表樣式等達相成候ニ付而ハ其他衛生諸表之儀モ改正致シ候
條來ル七月分ヨリ別紙樣式ニ御照準第一號ヨリ第十三號迄ハ每半年ニ第十四號ハ會計年度ニ御調製御
回付有之度此段及御照會候也

表式目次

一種痘人員統計

第一號

- 一 管内脚氣病患者 第二號
- 一 中毒患者 第三號
- 一 娼妓梅毒検査 第四號
- 一 梅毒病院患者 第五號
- 一 醫師產婆獸醫 第六號
- 一 病院 第七號
- 一 藥舖 第八號
- 一 賣藥 第九號
- 一 賣藥請賣行商 第十號
- 一 鑛泉 第十一號
- 一 衛生主務吏員郡區醫 第十二號
- 一 衛生委員 第十三號
- 一 衛生費 第十四號

第一號

何府管内種痘人員統計表 明治何年自何月至何月

國		何			國名	郡區名		否		感		種		再三種合計		未種痘人員	
小計	何郡	何郡	何區	否	感	初	以下一年	以下二年	以下三年	以下四年	以上四年	小計	再	三	種	合	計
同	同	同	同	否	感												
					</												

十六年七月二十日衛生局
通報ヲ以テ未種痘人員
欄内四年以上ノ制限ヲ定
ム

何縣府管內脚氣患者明細表
明治何年至自何何月何月

[illegible]

總計何人內

女	男
何	何
人	人
未死治	未死治
治亡瘕	治亡瘕
何何何	何何何
人人人	人人人

[illegible]

何縣府
管內娼妓黴毒檢查統計表

明治何年
至自何何
月何月

[illegible]

衛生門
衛生總

百七十二

第五號

自何月
至何月

[illegible]

解釋

一 半治退院ノ者アレハ轉歸ノ畫内未治ノ下ニ(半治退院)ノ一欄ヲ設ケテ之ヲ登記ス

第六號

[illegible]

十七年六月十六日衛生局
通報ヲ以テ醫師員數ノ調
査ヲ止メ產婆員數統計表
ヲ定ム
十六年十一月十五日衛生
局通報ヲ以テ本渠ハ期末
現住ノ數ヲ掲載セシム

何	府	管	內	醫	師	及	產	婆	獸	醫	統	計	表	明	治	何	年	至	自	何	何	月	月
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

[illegible]

解釋

一専門醫ハ專ラ其一科ヲ業トスルモノニ限り内外科ニシテ齒科或ハ眼科ヲ兼ルモノハ之ヲ普通醫師ノ部ニ加入ス

但齒科ニシテ眼科産科ヲ兼ネ或ハ産科ニシテ眼科整骨科ヲ兼ルモノハ其最モ主トスル所ノ一科ニ屬ス

第七號

何縣府
病
院
統
計
表

明治何年	自何月
至何月	

[illegible]

第八號

十六年十一月十五日衛生
局通報ヲ以テ木表ハ期末
現住ノ數ヲ掲載セシム

[illegible]

第九號

[illegible]

明治何年	自何月
至何月	

[illegible]

明治何年	自何月
至何月	

[illegible]

自何月
至何月

[illegible]

十六年十一月十日衛生局
通報ヲ以テ給料總額ヲ給
料月額ト改正ス

十六年十一月十日衛生局
通報ヲ以テ給料總額ヲ給
料月額ト改正ス

•

[illegible]

明治何年度衛生費明細表 何府縣
一金 地方衛生會費

但シ地方税
仕拂内譯

金 金 金

需用費
旅費及手當
何々費

—
金

町村衛生委員費

但シ協議費
仕拂内譯

金	給料
金	何々
一金	病院費
内	
金	地方税
金	協議費
金	寄附金
仕拂内譯	何々
金	何々
金	流行病費
一金	
内	國庫下渡金
金	地方税
金	協議費
金	寄附金
仕拂内譯	何々
金	何々
金	何々
金	何々費
一金	
内	

金	地方税
金	協議費
仕拂内譯	何々
金	何々
金	何々
合計金	何々

出產結婚死亡表開製心得方

十八年十月内務省達申第三十三號ニ依テ消滅ス

在監人患者表記入心得方

十九年五月内務省訓令第八號ニ依テ消滅ス

内務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十六年六月十二日
今般當省乙第二十八號達出產結婚死亡表様式申號死亡者年齡區別表中ニ年齡十四年以上十五年未滿之他ハ省略致シ有之ニ付該表御調製之節ハ十五年以上十六年未滿ト順次一年毎ニ區別シ御掲載御申報有之度將又同號死亡者職業區別表中年齡合數ハ何年何箇月ト每一人積算致シ候合數之儀ニ付爲念此段申進候也

内務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十六年六月十九日
今般乙第二十七號達在監人患者表様式中入監以前居住ノ地名ヲ記スルノ目的ハ專ラ地方病等ニ關シ參考ニ供センカ爲メナレハ本籍ト寄留ト間ハ入監迄ニ永ク居住セシ土地ヲ御記載有之度 迄數十箇所ヲ移轉セシ者ニシテ其内永ク居住セシ土地二三箇所アルトキハ其箇所ノ年數若クハ月數ヲ羅列登載アルヲ要ス 若シ一定ノ住地ナク各地ニ浪遊シ現ニ居住ト稱フル程ノ事實無之者ニ於テハ不得已儀故記入ニ代ルニ垂直線ヲ以テ填充相成不苦候得共要スルニ可及的該目的ヲ達スルヲ主眼ト致シ候様御含有之度候
一入監以來ノ年月ハ入監ノ日ヨリ發病之日迄ヲ積算シ御記載有之度尤モ一箇月ニ滿サル端數ハ切捨候儀ニ有之候

死亡表中職業細目要領

內務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十六年六月二十三日
本年六月當省乙第二十八號達ニ係ル死亡者職業細目ノ要領ハ別紙之通り有之候條尙右ヲ類推記入相成候様致シ度仍テ郡區ニ御管下ニ御配付ノ分共何枚相添此段及御照會候也
追テ病類細目ハ當時印刷中ニ付不日及御回付候條此段申添候也

死亡表中職業細目要領

- 一公務ニ關スル業トハ官吏其他諸官公廳ノ雇員給仕、小使門衛、牧場山野橋梁等ノ看守人ノ類
 - 但陸海軍々人ニシテ陸軍部内ニ於テ直ニ埋葬スル者ヲ除ク
 - 一學術ニ關スル業トハ諸學校ノ教授教員生徒神佛教導職著譯者、新聞記者、代言人、測量家、畫工、筆耕等ノ類
 - 一醫事ニ關スル業トハ醫師、製藥師、產婆、獸醫、針治、按摩、灸治、看病人等ノ類
 - 一農耕ニ關スル業トハ農作主、農作人、養蠶者、機械、炭燒、牧畜家、植木職、獵師、樵夫等ノ類
 - 一商賈ニ關スル業トハ凡百ノ商業ニ從事スル者及諸會社役員、商店ノ番頭、支配人、雇人等ノ類
 - 一製造工作ニ關スル業トハ諸職工、其他製造工作ニ關スル業務等ノ類
 - 一漁樵採藻ニ關スル業トハ漁夫、海苔採等ノ類
 - 一舟勞ニ關スル業トハ船長以下水夫及船中ニテ事業ヲ執ル者、渡守、筏乘等ノ類
 - 一採礦ニ關スル業トハ採掘夫、熔鑛夫等ノ類
 - 一力役トハ人力車及荷車挽、土方米搗、人足等ノ類
 - 一其他諸業
- 右職業ハ各本人ノ現業ニ依リテ區別シ家族ニシテ戸主ト同一ナル職業ヲ操ル者ハ本人ノ部類ニ合算シ又家族ニシテ戸主ノ定職外ナル職業ヲ有セル者ハ其職業ノ部類ニ記入スルヲ要ス但二業以上ヲ兼ヌル者ハ其主ナル業ヲ記ス

死亡表中病類細目要領

內務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十六年六月二十五日

本年六月當省乙第二十八號達ニ係ル死亡者病類細目要領別紙之通有之候條尙右ヲ類推記入相成候様致度仍テ郡區へ御配付之分ヲ見込何部相添此段及御照會候也
追テ病類細目書ハ帶封ヲ以テ御郵送致置候

病類細目要領

- (第一類) 傳染性病
- (一) 腸室扶私
- (三) 赤痢
- (五) 實布の里亞 格魯布義膜炎
- (七) 麻疹
- (九) 脚氣
- (十一) 羅斯
- (十三) 病院脫疽
- (十五) 產褥熱
- (十七) 流行性腦脊髓膜炎
- (十九) 花柳病 淋病 梅毒 便毒 下疳
- (二十一) 其他傳染性疾患
- (第二類) 發育及營養病
- (發育的疾患 體質的疾患)
- (二十二) 初生兒ノ生活薄弱 產兒窒息
- (二十四) 齒牙病 生齒ニ因スル諸病
- (二十六) 佝僂病
- (二) 發疹室扶私
- (四) 亞細亞虎列刺
- (六) 痘瘡 (變痘 水痘)
- (八) 猩紅熱
- (十) 間歇熱
- (十二) 膿毒症 敗血症
- (十四) 百日咳
- (十六) 流行性耳下腺炎 急性性腺膜炎
- (十八) 急性關節癱瘓質斯 急性レウマチス熱
- (二十) 動物性病 恐水病 炭疽熱 馬鼻疽
- (二十三) 造構異常 畸形產 流產
- (二十五) 腺病
- (二十七) 小兒營養消耗症

- (二十八)癩病
- (三十)糖尿病 (密尿)尿崩(無味尿)
- (三十二)瘰癧及腫瘍
- (三十四)矢荷兒倍偃
- (三十六)白血病
- (三十八)紫斑病(ウエルホフ井一氏發斑病)(三十九)アジソン氏病 (銅色病)
- (四十)其他營養及發育ノ障害
- (第三類)皮膚及筋肉病
- (四十二)血瘍
- (四十三)初生兒ノ結締組織硬化症
- (四十五)漸進性筋肉萎縮
- (第四類)骨及關節病
- (四十七)骨及關節炎 骨炎 骨膜炎 骨髓炎骨瘍^{カリ} 骨疽^{子クロ} 關節膿瘍 骨折
- (四十八)骨軟化
- (其他骨及關節ノ疾患)
- (第五類)血行器病
- (四十九)心囊炎 心囊水腫ヲ含ム
- (五十一)瓣膜病
- (五十三)心臟麻痺 心臟脂化
- (五十五)靜脈疾患
- (其他血行器ノ疾患)
- (第六類)神經系統及五官器病
- (二十九)全身水腫
- (三十一)脫疽
- (三十三)營養消耗
- (三十五)貧血
- (三十七)甲狀腺腫
- (四十二)皮下結締組織軟衝 筋肉炎 水脈炎
- (四十四)臍諸患
- (四十六)其他ノ皮膚及下結締組織ノ疾患

十六年八月十四日衛生局
通報ヲ以テ第六十八ノ醫
細ハ驚風ト異名同症ノ旨
ヲ示ス

- (五十六)腦膜炎
- (五十八)腦炎
- (六十)腦麻痺 腦貧血 腦充血
- (六十二)脊髓炎 脊髓膜炎
- (六十四)脊髓麻痺 脊髓軟化ヲ含ム
- (六十六)癲癇 舞蹈病
- (六十八)其他ノ痙攣搐搦 驚癇
- (其他神經病ヲ含ム)
- (七十)眼病
- (第七類)呼吸器病
- (七十二)喉頭炎
- (七十三)急性氣管支炎 毛樣氣管支炎
- (七十五)肺炎
- (七十七)咯血
- (七十九)肺壞疽
- (八十一)胸膜炎 胸水ヲ含ム
- (其他呼吸器ノ疾患)
- (第八類)消化器病
- (八十二)口舌疾患
- (八十四)胃管疾患
- (八十六)腹水
- (八十八)腸管壅塞
- (五十七)腦水腫
- (五十九)卒中
- (六十一)精神病 癲狂
- (六十三)脊髓勞
- (六十五)子癇
- (六十七)破傷風 牙關緊急
- (六十九)耳病
- (七十二)喉頭氣管支炎
- (七十四)慢性氣管支炎
- (七十六)肺勞 肺結核
- (七十八)肺氣腫 喘息
- (八十)肺麻痺 肺水腫
- (八十三)耳下腺疾患
- (八十五)下腹炎 腹膜炎 下腹膿腫、骨盤膿腫
- (八十七)脫腸
- (八十九)胃加答兒

- (九十)胃潰瘍
- (九十二)吐血
- (九十四)腸破裂
- (九十六)吐瀉病即霍亂
- (九十八)痢痛
- (百)腸間膜勞
- (百二)疽石病
- (百四)肝臟炎
- (百六)慢性肝臟消耗症
- 其他消化器疾患
- (第九類)泌尿生殖器病
- (百七)尿道及膀胱炎
- 其他ノ膀胱疾患及男子生殖器ノ諸患ヲ含ム
- (百八)尿毒
- (百十)腎臟諸病
- (百十二)子宮外妊娠
- (百十四)子宮破裂
- (百十六)子宮ノ疾患 分娩產褥ニ非サルモ
- (百十七)卵巢諸患
- (第十類)外襲性變死
- (百十八)火傷 凍傷 日射病 電擊 爆發 壓死及誤死怪我 相擊 銃創 切創 刺創 咬創 手 術出血 窒息 縊死 絞殺 溺死 自殺
- (九十一)胃狹窄
- (九十三)腸出血
- (九十五)下利 腸加答兒
- (九十七)胃腸炎
- (九十九)腸勞
- (百一)脾臟疾患
- (百三)黃疽
- (百五)急性肝臟消耗症
- (百九)石癰
- (百十一)女子生殖器病
- (百十三)流產
- (百十五)妊娠及分娩 乳房膿腫ヲ含ム

(第十一類)中毒病

- (百十九)動物性及植物性毒
- (百二十一)毒性瓦斯
- (百二十)礦物性毒
- (百二十二)亞爾簡保兒中毒
- 一此類別中其他ノ疾患云々ト記載セシハ該類別中ニ列擧スヘキ各病名ヲ省略セシモノナルカ故ニ製表ニ當リ病名ヲ増加スルコト妨ケナシ
- 一各病名ヲ増加セシトキハ第何類中某病ヲ挿入セシコトヲ附記スルコトヲ要ス
- 一若シ類別中何レニ挿入スヘキカヲ確定シカタキモノアルトキハ別欄ヲ設ケ之ヲ掲ケ其事由ヲ附記スルコトヲ要ス

內務省衛生局ヨリ各府縣ヘ通報 十六年七月二十日

本年六月衛發二百五十三號ヲ以テ御照會ニ及置候衛生統計表式第一號種痘人員統計表中未種痘人員ノ欄内ニ四年以上ト掲載有之候處右ハ四年以上滿十五年以下ヲ限候儀ニ付右様御了知相成度此段及御照會候也

內務省衛生局ヨリ各府縣ヘ通報 十六年八月十四日

本年乙第二十八號達甲號死亡者土地區別年齡區別及職業區別之三表中病名ノ欄内下段ニ於テ第二類之内驚風ト有之候所右ハ第六類之内驚風ノ誤ニ付右様御訂正相成度此段及御照會候也
追テ本年六月發第四百十六號ヲ以テ御送致及候病類細目要領第六類中ニ驚癇ト有之右ハ驚風ト異名同症ニ有之候間爲念此段申添候也

札幌縣達 乙十六年九月十二日

種痘人員等ニ係ル調書本年七月已降左ノ科目別紙様式ニ照準半年毎ニ調整一月ヨリ六月分迄ハ七月中

衛生統計表式第一號表
中未種痘人員ノ欄内記
入方心得
十八年九月十日衛生局通
報ニ依テ消滅ス
第二五十三號ハ十六年
六月八日衛生局通報ヲ指
ス
死亡者土地區別年齡區
別及職業區別ノ三表中
ヲ訂正ス
十八年十月內務省達甲第
三十三號ニ依テ消滅ス
札幌縣種痘人員等ニ係
ル調書式
十八年十月札幌縣達乙第
百九十一號ヲ以テ改正ス

從前トハ十六年二月札
縣達乙第十四號等ヲ指ス
治療ノ日ニ限ス

七月ヨリ十二月分迄ハ一月中可差出此旨相達候事

但本文ニ抵觸スル從前ノ達表式ハ消滅ノ義ト心得ヘシ

調書目次

- 一種痘人員 第一號
- 一施治患者 第二號
- 一脚氣患者 第三號
- 一中毒患者 第四號
- 一娼妓微毒患者 第五號
- 一娼妓微毒検査 第六號
- 一醫師產婆獸醫 第七號
- 一病院 第八號
- 一藥舖 第九號
- 一賣藥 第十號
- 一賣藥請賣行商 第十一號
- 一礦泉 第十二號
- 一鐵治灸治及製藥藥湯 第十三號
- 一衛生主務吏員郡區醫 第十四號
- 一戸長衛生醫員 第十五號
- 一衛生費 第十六號

(様式畧ス)

内務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十六年十一月一日

出產表中へ産兒ノ員數
等記入方

十八年十月内務省達甲第
三十三號ニ依テ消滅ス

衛生統計諸表式第十二
號第十三號表中ヲ改正
ス

十八年九月十日衛生局通
報ヲ以テ諸表式ヲ改正ス
第二十五十三號ハ十六年
六月八日衛生局通報ヲ指
ス

衛生統計諸表式第六
號第八號表記入方

十八年九月十日衛生局通
報ニ依テ消滅ス
第二十五十三號ハ十六年
六月八日衛生局通報ヲ指
ス

出產表中死亡者様式
死亡者年別別表内年
齡記入方

十八年十月内務省達甲第
三十三號ニ依テ消滅ス

衛生統計諸表ノ内第六
號表式中醫師員數ノ開
示ヲ止メ除籍口數統計
表ヲ定ム

本年當省乙第二十八號達ニ據リ出產表御調製之際棄兒有之候節ハ其員數男女ノ別及出生年月(年月ハ推測シ)欄外ニ御記入相成候様致度此段及御照會候也

佐賀縣ヨリ内務省へ同十六年十二月十二日

出產表中棄兒ハ公私生何レニ編ムヤ電報ニテ御指揮俟ツ

内務省指令

棄兒ハ公私生何レノ部ニモ算入セス表尾ニ其男女及推測之出生年月ヲ記載スヘシ

内務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十六年十一月十日

本年六月衛第二百五十三號ヲ以テ及御照會候改正諸表式第十二號第十三號表中給料總額ヲ給料月額ト改正候條其期末ノ月額合計ハ上半期ハ六月下半期ヲ御掲載相成候様致度此段及御照會候也
追テ年俸ハ之ヲ十二箇月ニ割其月額ヲ御算入相成度此段副申候也

内務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十六年十一月十五日

本年六月衛第二百五十三號ヲ以テ及御照會候改正諸表式中第六號醫師產婆及獸醫統計表并第八號藥舖統計表ノ義ハ本期末現住ノ數ヲ御掲載相成度主旨ニ有之候條爲念此段及御照會候也

内務省衛生局ヨリ各府縣(大阪京都兩府ヲ除ク)へ通報 十六年十二月二十七日

本年當省乙第二十八號達死亡者年齡區別表中上欄年齡ハ死亡者アル年齡ノミヲ掲載シ他ノ不用ナル年齡即チ空野ニ屬スル年紀ハ記載セサルモ不苦旨大阪府其他ヨリノ照會ニ對シ當局回答相成候條此段及御通知候也

内務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十七年六月十六日

客年衛第二百五十三號ヲ以テ及御照會置候衛生諸統計表ノ内第六號表式中醫師員數之儀ハ本年七月以

十八年九月十日衛生局通
報ヲ以テ衛生統計表ヲ改
正ス
第二百五十三號ハ十六年
六月八日衛生局通報ヲ指
ス

降ヨリ御調査ニ及ハス産婆員數ノ別紙表式ニ準シ御調査相成度此段及御照會候也

何府縣産婆統計表

明治何年何月末調査

國	郡	區	名	産			計	本年内廢業死亡
				前年末現在數	本年内開業			
何	何	何	何					
	何	何	何					
	何	何	何					
	何	何	何					
國	何	何	何					
	何	何	何					
	何	何	何					
	何	何	何					
合	計							

他管へ轉住ノ者ハ廢業ノ欄へ合記スヘシ

内務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十七年十二月一日

客年當省乙第二十八號達出產婚姻死亡調ニ係ル現在人口ノ儀ハ該達解釋第三項但書ニ準スルモノニシテ陸海軍在營在艦ノ者及ヒ在監人ハ算入致サル精神ニ有之候條爲念此段及御照會候也

衛生局ヨリ内務省へ同十七年十一月八日關

客年乙第二十八號ヲ以テ御達相成候出產婚姻死亡表ノ儀ハ普通人民ノ事實ニ就テ之ヲ調査スルノ精神ニシテ死亡ニ係ル件ハ別紙參考書ノ通り明記有之候得者戸口表中人口調査ノ法ハ別ニ明文無之ニ付該人員中ニハ陸海軍人及ヒ在監人モ含有致居リ候哉否尋問候者往々有之是ヲ以テ推量スルニ各府縣中或ハ其精神ヲ誤認致居候者可有之哉ニ難計就テハ爲念左案ノ通り御照會相成可然哉奉伺候

出產婚姻死亡調ニ係ル
現在人口調査方
十八年十月内務省達甲第
三十三號ヲ以テ第二十八
號ヲ廢止ス

内務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十八年九月十日

明治十六年六月第二十五十三號ヲ以テ衛生統計諸表式及御照會置候處今般簡略ヲ主トシ別紙之通り改正致候條右ニ照準御取調御同附相成度此段及御依頼候也

追テ右改正表式御施行ノ期ハ左記之通ニ有之候將又從前特ニ御照會及ヒ候モノヲ除クノ他此表式目次ニ掲載無之分ハ自今御差出ニ不及候間此段申添候也

表式第一號ヨリ第五號マテ

本年ヨリ改正

同第六號

本年十月ヨリ改正

但十月以前ト雖モ未タ調製セサル分ハ改正表式ニ準シ調製ノ儀差支ナシ
同第七號
十七年度ヨリ改正

衛生統計表式目次

- 一 衛生主務吏員及郡區醫 第一號
- 一 産婆及藥師 第二號
- 一 病院 第三號
- 一 種痘人員 第四號
- 一 娼妓梅毒検査 第五號
- 一 脚氣患者 第六號
- 一 衛生費 第七號

第一號

郡區衛生主務吏員及郡區醫 明治何年十二月末

區 別 人 員 給 料 月 額

衛生統計諸表式ヲ改正
ス
十九年二月二日衛生局通
報ヲ以テ衛生統計表後年未現
在版ヲ報告セシム
第二百五十三號ハ十六年
六月八日衛生局通報ヲ指
ス

產婆及藥舖

產婆ノ數
藥舖ノ數

一此調六府縣内ノ總數ヲ掲クヘシ

明治何年十二月末

何百何十人

何百何十人

第三號

明治何年十二月末

第四號

種痘人員

明治何年

一此表ハ府縣内ノ總數ヲ掲クヘシ

一此表ハ府縣内ノ總數ヲ掲クヘシ
一専門病院ノ種類ハ單ニ記載ノ式ヲ示スニ過キサルヲ以テ其他ノ種類アル地方ハ更ニ之ヲ
増記シ又表式ニ記載セル病院ノ種類ト雖モ全ク之ナキモノハ記載ニ及ハス

第四號

種痘人員

明治何年

寄

一此表ハ府縣内ノ總數ヲ掲クヘシ
一未種痘人員ハ十二月末ノ調査ニ據ル
一未種痘ノ年齡ハ十五年未滿ニ限リタレントモ若シ其以上ヲ調査スルコトヲ得ハ更ニ十五年
以上ノ一欄ヲ加ヘンコトヲ要ス

第五號

娼妓梅毒検査										明治何年						
合計							何國何區	何國何區	何國何區	検査地名	娼妓平均一 日數	検査總數	患者			一箇月 平均日 検査數
													眞	性	假	
							何國何區	何	何	町						
							何國何區	何	何	町						
							何國何區	何		村						

一一年間ノ事實ヲ掲クヘシ
一娼妓一日ノ平均數ハ一箇年ノ間娼妓日々ノ現在數ヲ積算シテ延人數ヲ作り更ニ之ヲ其間
ノ日數ニ割り其得ル所ノ平均人ヲ掲ク
一検査總數ハ一箇年間検査シタル人員ノ總計ヲ掲載スルモノニシテ例ヘハ一人娼妓ヲ一箇
月四回検査スルトキハ之ヲ四人ト見做シ即チ一箇年間ノ數ハ四十八人トス

第六號

脚氣患者月表

明治何年何月分

職	業	男		女		十 年 未 滿	十 年 以 上	十 五 年 未 滿	十 五 年 以 上	二 十 年 未 滿	二 十 年 以 上	二 十 五 年 未 滿	二 十 五 年 以 上	三 十 年 未 滿	三 十 年 以 上	四 十 年 未 滿	四 十 年 以 上	五 十 年 未 滿	五 十 年 以 上	六 十 年 未 滿	六 十 年 以 上	七 十 年 未 滿	七 十 年 以 上	合 計	死 亡
		男	女	男	女																				
公務	現業者	男	女	男	女																				
二關ス	現業者	男	女	男	女																				
ル業	非業者	男	女	男	女																				
學術	現業者	男	女	男	女																				
二關ス	現業者	男	女	男	女																				
ル業	非業者	男	女	男	女																				
醫事	現業者	男	女	男	女																				
二關ス	現業者	男	女	男	女																				
ル業	非業者	男	女	男	女																				
農耕	現業者	男	女	男	女																				
二關ス	現業者	男	女	男	女																				
ル業	非業者	男	女	男	女																				
商業	現業者	男	女	男	女																				
二關ス	現業者	男	女	男	女																				
ル業	非業者	男	女	男	女																				
製造工 作ニ關	現業者	男	女	男	女																				
二關	現業者	男	女	男	女																				
ル業	非業者	男	女	男	女																				

[illegible]

一此表ハ府縣内ノ總數ヲ掲ケヘシ

第七號

明治何年度衛生費決算調

一金

内

金

金

金

金

金

5

3

4

金

金

金

13

金

金

金 金

金 金

金

府縣衛生費

國
車
金

方 氏

付二

P

•

合

•

•

•

方

附

✦

1191.

寸

五、

計大

附

4

衛生門
衛生總

右ノ内

一金

内

金 金 金 金 金

一金

内

金 金 金 金 金

公府縣立病院費

地 方 稅

町 村 費

寄 附 金

賦 金

何 々 金

流行病諸費

國 庫 稅

地 方 稅

町 村 費

寄 附 金

何 々 金

國庫稅金

一府縣衛生費ハ官吏ノ俸給旅費等渾テ府縣廳ノ支辨ニ係ル經費ヲ揭ク以下ノ科目總テ此例ニ據ル
一再掲ノ科目中流行病諸費ハ該病ノ爲メニ消費セル總金額ヲ知ルヲ主トスルカ故ニ之カ爲メ特派
セル府縣郡區吏員ノ旅費賞與其他臨時ニ雇入レタル吏員ノ俸給等ノ如キモ渾テ遺漏ナク算入スヘキ
モノトス

内務省達 第十八号 第三十三號 府縣

明治十六年 乙未 第二十八號 達衛生諸表中死亡者年齡區別表左ノ通り改定候條本年十一月ヨリ右ニ照準

出產婦死亡表式
死亡者年齡區別表ヲ改
正シ外十表ヲ廢ス

十九年九月内務省令第十
七號ヲ以テ内務省例ヲ
定ム

調製シ當省ヘ可差出此旨相達候事

但同達中甲號出產表同結婚者初再緣年齡區別表同結婚者年齡對照表同死亡者土地區別表同死亡者職
業區別表同坪數及戶口表并ニ乙號出產調同結婚調同死亡調同坪數及戶口調ノ十表ハ自今廢止ス

何縣死亡者年齡區別表

明治何年何月分

年 齡	何縣死亡者年齡區別表											
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
初生												
三個月												
六個月												
一 年												
二 年												
三 年												
四 年												
五 年												
六 年												
七 年												
八 年												
九 年												
十 年												
十一 年												
十二 年												
十三 年												
十四 年												
十五 年												
十六 年												
十七 年												
十八 年												
十九 年												
二十 年												
二十一年												
二十二年												
二十三年												
二十四 年												
二十五 年												
二十六 年												
二十七年												
二十八年												
二十九年												
三十 年												
三十一 年												
三十二 年												
三十三 年												
三十四 年												
三十五 年												
三十六 年												
三十七 年												
三十八 年												
三十九 年												
四十 年												
四十一 年												
四十二 年												
四十三 年												
四十四 年												
四十五 年												
四十六 年												
四十七 年												
四十八 年												
四十九 年												
五十 年												
五十一 年												
五十二 年												
五十三 年												
五十四 年												
五十五 年												
五十六 年												
五十七 年												
五十八 年												
五十九 年												
六十 年												
六十一 年												
六十二 年												
六十三 年												
六十四 年												
六十五 年												
六十六 年												
六十七 年												
六十八 年												
六十九 年												
七十 年												
七十一 年												
七十二 年												
七十三 年												
七十四 年												
七十五 年												
七十六 年												
七十七 年												
七十八 年												
七十九 年												
八十 年												
八十一 年												
八十二 年												
八十三 年												
八十四 年												
八十五 年												
八十六 年												
八十七 年												
八十八 年												
八十九 年												
九十 年												
九十一 年												
九十二 年												
九十三 年												
九十四 年												
九十五 年												
九十六 年												
九十七 年												
九十八 年												
九十九 年												
一百 年												

一此表ハ毎月一表ヲ製シ每半年ニ取纏メ前半年分ハ十月後半分ハ翌年四月迄
ニ差出スヘシ

一人口一萬以上ノ都市ニ於テハ特ニ其都市内ヲ一括シ本表ト共ニ差出スヘシ

一死亡者ハ其埋葬認許證ヲ附與シタル土地ニ於テ其數ヲ掲載スヘシ

一死亡者病類ノ細目ハ明治十六年六月衛生局ノ通報ニ據ルヘシ

一死體ノ棄見ハ欄外ニ其男女及推測ノ年齢ヲ記載スヘシ

衛生局ヨリ内務省ヘ同十八年八月二十七日
先般諸報告材料徵集方ハ可成式繁ヲ省キ簡ニ就キ候様局長代理ヘ御口達ニ據リ右省略方法取調中ニ有
之候處今般太政官第三十五號ヲ以テ同様ノ儀御達有之候ノミナラス甲第二十七號御達ヲ以テ衛生委員
設置法相廢セラレ候ニ付テハ明治十六年乙第二十八號御達ニ係ル出產婚姻死亡ノ表中他ニ其材料ヲ得

第三十五號ハ十八年七月
十日達スル所ナリ文書門
記録部ニ付ニ載ス
甲第二十七號ハ内務省十
八年八月十二日達スル所
ナリ前ニ載ス

乙第百八十一號ハ民法門
戸籍ノ日ニ載ス

十九年十一月根室支廳達
乙第百八十五號ヲ以テ廢止ス
元根室縣達乙第百六十二
號次ニ載ス

札根縣衛生總計表第三係
ル報告表式
十九年四月北海道廳已第
二十九號ヲ以テ廢止ス十
八年十月內務省達甲第三
十三號ノ下ニ載ス

ルノ道有之候者ハ之ヲ廢シ更ニ別紙ノ通り修正仕候間左案ヲ以テ御達相成候様致度此段相伺候也
北海道廳達 十九年四月十三日
已第百二十九號郡區役所戸長役場支廳管轄内ヲ除ク
死亡者年齡區別表左ノ通相定候條本月分ヨリ調製差出スヘシ
但明治十八年十月元札根縣乙第百八十一號及同第百九十一號達ヲ廢ス
右相達ス 表式
略ス

北海道廳根室支廳布達 十九年五月十二日
乙第三十二號郡役所戸長役場
死亡者年齡區別表左之通相定候條本月分ヨリ調製差出スヘシ
但明治十八年十一月元根室縣乙第百六十二號達ヲ廢ス
右相達ス 表式
略ス

札根縣達 十八年十月十六日
乙第百九十一號郡役所戸長役場
施治患者等ニ係ル報告表式別紙之通改定候條本年七月已降左ノ科目樣式ニ照準取纏メ毎翌月中衛生課
ヘ差出スヘシ
但明治十六年九月乙第百五十三號達ハ廢止ス
右相達候事

- 報告表式目次
- 一 施治患者 第一號
 - 一 脚氣及梅毒患者 第二號
 - 一 種痘人員 第三號
 - 一 娼妓梅毒検査 第四號

- 一 未種痘人員 第五號
- 一 衛生主任吏員及病院醫員其他 第六號
- 一 衛生費決算 第七號
- 一 病院費決算 第八號

(表式略ス)

根室縣達 十八年十一月十七日
乙第百六十一號郡役所戸長役場

明治十六年七月本縣乙第百一號達衛生統計表樣式別紙ノ通更正候條本年十一月ヨリ右ニ照準調製可差出
此旨相達候事

但郡町村衛生費決算調ハ十七年度ヨリ調製候義ト心得ヘシ
(樣式略ス)

根室縣達 十九年一月十五日
乙第四號郡役所戸長役場

明治十八年十一月本縣乙第百六十二號達衛生統計表中衛生費決算調書式再掲ノ科目公立病院費トアルヲ
縣公立病院費 根室病院ト更正候條此旨相達候事

根室縣達 十九年一月二十六日
乙第十號郡役所戸長役場

明治十八年十一月本縣乙第百六十二號達中左ノ通加除更正ス
一 諸表雜形中表尾ニ右之通相違無之候也年號月日戸長又ハ郡長氏名印ノ二十二字ヲ加フ

一種痘人員表ハ明治十八年限リ廢止ス
右相達候事

札幌縣衛生ニ關スル諸
表ノ内第三號第五號表
式ヲ廢止ス
十九年四月北海道廳達已
第二十九號ニ依テ消滅ス
十八年十月内務省達第三
十三號ノ下ニ載ス

札幌縣達 十九年二月二日
乙第九號郡區役所戸長役場
明治十八年十月乙第九十一號達衛生ニ關スル諸表ノ内第三號及第五號表式ハ自今削除シ第四號表式ヲ
第三號ト爲シ第六號表式ヲ第四號ト爲シ以下順次繰上ク
右相達候事

公私立病院梅毒患者半
年報及衛生統計諸表ヲ
廢止年未滿助ノ現在數
ヲ報告セシム

内務省衛生局ヨリ各府縣へ通報 十九年二月二日
去ル明治十七年九月衛第五百六十二號公私立病院梅毒患者半年報及客歲九月衛第七百四十五號ヲ以テ

及御依頼置候第一號ヨリ第七號ニ至ル諸表ヲ相廢シ候間左ノ條項十八年末ノ現在數ヲ此度限リ御通知
有之度尤本年以降ト現在數ニ異動之分ハ毎月取纏メ翌月中御通知相成度此段及御照會候也
追テ第六項第七項第八項ノ分ハ一年間ノ事實ヲ御報知有之度此段副啓候也

梅毒患者半年表ハ治癒ノ
日ニ載ス
七百四十五號ハ十八年九
月十日衛生局通報ヲ指ス

目次

- 第一項 管内病院 公立 私立 立 立ノ數
- 第二項 醫師ノ總數
- 第三項 產婆ノ數
- 第四項 藥舖ノ數
- 第五項 娼妓梅毒検査所ノ數
- 第六項 娼妓一箇年間延人員
- 第七項 娼妓梅毒受檢ノ總數
- 第八項 患者ノ總數 眞性ノ數 假性ノ數

根室支廳衛生統計表様
式申付調ヲ除クノ外
都テ廢止ス
十九年五月根室支廳乙第
三十二號ヲ以テ乙第百六
十二號ヲ廢ス十八年十月
内務省達第三十三號ノ
下ニ載ス
種痘明細表醫事及微毒
検査表
十九年九月内務省令第十
七號ヲ以テ内務報告例ヲ
定ム

北海道廳根室支廳達 十九年三月三十一日
乙第十三號戸長役場
明治十八年十一月元根室縣乙第六十二號達衛生統計表様式中死亡調ヲ除キ其他都テ廢止ス
右相達ス

内務省令 十九年三月十七日 (ニ出ス)
種痘明細表醫事及微毒検査表別紙ノ通様式相定候條右ニ照準毎年調製シ翌年四月迄ニ差出スヘシ
但本年ヨリ此様式ニ準シ調製スヘシ

何府縣種痘明細表

明治何年中

合	三		再		初		區	別	計
	善	不善	善	不善	善	不善			
計	疾病事故ニテ種痘セサルモノ		疾病事故ニテ種痘セサルモノ		疾病事故ニテ種痘セサルモノ		滿一年以内	滿一年以上	滿五年以上
	善	不善	善	不善	善	不善	滿五年以上	滿十年以上	滿十五年以上
									合 計

